

講座番号⑥ 下関歴史ブランド「和同開珎」

講師	櫻木 晋一（市立大学教授）
日程	9/30 10/7, 14, 21 毎週水曜 計4回 ※講座の日時等に関しては、都合により変更する場合があります。
時間	19:30～21:00
受講料	2,000 円 ※受講料は、初回授業の受付時にご用意ください。原則として、一度お支払いいただいた受講料金は払い戻しできませんのでご了承ください。 また、初回授業を欠席される方は、下記連絡先までお知らせください。
定員	40 名
場所	下関市立大学内
教科書	プリントを配付します。
メッセージ	現在、日本史の分野の中でも貨幣史はもっとも注目されている研究分野のひとつです。それは富本銭など考古資料の新発見が相次いだからです。下関には、かつて和同開珎を生産していた造幣局が存在しており、その鑄造関連遺物は重要文化財に指定されています。郷土の誇りであるこの史実を、より詳しく学んでみませんか。
講座内容	9月30日 古代銭貨の生産技術と機能 10月7日 無文銀銭と富本銭 10月14日 下関と和同開珎 10月21日 古代銭貨の流通と衰退
お問い合わせ先	下関市立大学附属地域共創センター TEL. 083-254-8613 / FAX. 083-253-5091 E-mail chiikikyoso@shimonoseki-cu.ac.jp